

第3次夢育て・たちかわ子ども21プラン 市民意向調査概要

第1章 調査概要

第1節 調査目的

平成27年度～31年度までを計画期間とする『第3次夢育て・たちかわ 子ども21プラン（子ども・子育て支援事業計画を内包する）』を策定するにあたり、市内在住対象者に対してアンケートを行うことにより、生活実態、教育・保育事業や子育て支援事業の利用状況及びニーズ等、子育て支援施策への要望・意見などを把握し、計画策定のための基礎資料とする。

第2節 調査方法

第1項 調査対象地域

市内全域を対象とする。

第2項 調査対象者

立川市在住者を対象に、以下の6区分に該当する人を対象とした調査を実施した。

表1-2-2（1）調査対象者と調査対象件数

区分		調査対象	配布件数
I	調査票1	就学前児童の保護者	2,000
II	調査票2	小学生の保護者	1,000
III	調査票3	中学生・高校生世代の保護者	1,000
IV	調査票4	小学5年生子ども本人	218
V	調査票5	中学2年生子ども本人	214
		高校2年生世代子ども本人	200
VI	調査票6	ひとり親（18歳未満の子どもを扶養する配偶者のいない父または母） 家庭の保護者	400
合計			5,032

第3項 調査対象者の抽出

調査対象者は、以下の方法で抽出した。

- 調査区分Ⅰ～Ⅲ、Ⅴの高校2年生世代子ども本人
 - 住民基本台帳システムから電算無作為抽出
- 調査区分Ⅳ、Ⅴの中学2年生子ども本人
 - 任意に選択した市内小学校（7校）の小学5年生の1クラス
 - 任意に選択した市内中学校（6校）の中学2年生の1クラス
- 調査区分Ⅵ
 - 福祉総合システムから電算無作為抽出

第4項 調査方法

調査は、以下の方法で実施した。

1. 調査区分Ⅰ～Ⅲ、Ⅴの高校2年生世代子ども本人、Ⅵ
郵送による配布及び回収、礼状（兼督促状）の発送
2. 調査区分Ⅳの小学5年生子ども本人、Ⅴの中学2年生子ども本人
調査対象となる学校へ直接配布及び回収

第5項 調査期間

平成25年10月1日（火）～平成25年10月18日（金）

※平成25年10月11日（金）に礼状（兼督促状）を発送

第6項 調査実施及び集計分析

立川市・株式会社グリーンエコ

第3節 回収結果

回収状況は下表のとおりである。

表1-3（1）回収結果

区分		調査対象	配布 件数	不在 返送	有効配布 件数	回収数	回収率
Ⅰ	調査票1	就学前児童の保護者	2,000	2	1,998	1,215	60.8%
Ⅱ	調査票2	小学生の保護者	1,000	4	996	612	61.4%
Ⅲ	調査票3	中学生・高校生世代の保護者	1,000	1	999	580	58.1%
Ⅳ	調査票4	小学5年生子ども本人	218	0	218	183	83.9%
Ⅴ	調査票5	中学2年生子ども本人、高校2年生世代子ども本人	414	0	414	269	65.0%
Ⅵ	調査票6	ひとり親（18歳未満の子どもを扶養する配偶者のいない父または母）家庭の保護者	400	0	400	191	47.8%
合計			5,032	7	5,025	3,050	60.7%

表 1-3 (2) 地区別回収結果

	調査票 1		調査票 2		調査票 3		調査票 6	
	回答数	構成比%	回答数	構成比%	回答数	構成比%	回答数	構成比%
富士見町	117	9.6	66	10.8	58	10.0	16	8.4
柴崎町	61	5.0	33	5.4	26	4.5	8	4.2
錦町	102	8.4	44	7.2	49	8.4	15	7.9
羽衣町	50	4.1	24	3.9	33	5.7	10	5.2
曙町	92	7.6	29	4.7	27	4.7	16	8.4
高松町	47	3.9	23	3.8	29	5.0	5	2.6
緑町	56	4.6	12	2.0	10	1.7	2	1.0
泉町	27	2.2	7	1.1	7	1.2	1	0.5
栄町	90	7.4	50	8.2	46	7.9	14	7.3
若葉町	87	7.2	53	8.7	43	7.4	15	7.9
幸町	92	7.6	53	8.7	39	6.7	11	5.8
柏町	60	4.9	37	6.0	31	5.3	11	5.8
砂川町	122	10.0	71	11.6	62	10.7	21	11.0
上砂町	72	5.9	35	5.7	40	6.9	14	7.3
一番町	66	5.4	31	5.1	44	7.6	14	7.3
西砂町	74	6.1	42	6.9	35	6.0	17	8.9
無回答	0	0.0	2	0.3	1	0.2	1	0.5
合計	1,215	100.0	612	100.0	580	100.0	191	100.0

第4節 利用上の注意

- 本報告書の集計結果における構成比は、原則として小数点以下第2位の四捨五入で掲載しているため、構成比の合計値が100%にならない場合がある。
- 単純集計、クロス集計等集計表の構成比は、特に断らない限り「無回答」を含めた「合計」に対する構成比としている。
- 複数回答の構成比は、集計対象となる回収票（回答者）数に対する構成比であり、構成比の合計値は、100%を超える場合がある。
- 本報告書で使用した符号は、以下のとおりである。

N：回答者数